Cellsドライブのセキュリティについて

日本マイクロソフトの専用サーバーを利用しています。

Cellsドライブを管理している日本マイクロソフトのサーバーは、ソフトウェア修正プログラムの自動適用、ネットワーク負荷分散、およびサービス提供ができなくなる事態を防ぐ機能などが組み込まれています。また、サービスの正常性を絶えず監視するエンジニアによって、24 時間 365 日体制でテクニカル サポートを提供しています。



アクセスは全てＳＳＬ通信（暗号化通信）

SSL(Secure Socket Layer)通信とは、インターネット上でやりとりされるデータの「盗聴」「改ざん」「なりすまし」を防止するための暗号化プロトコル(通信方法)です。





日本マイクロソフトによるクラウドバックアップ

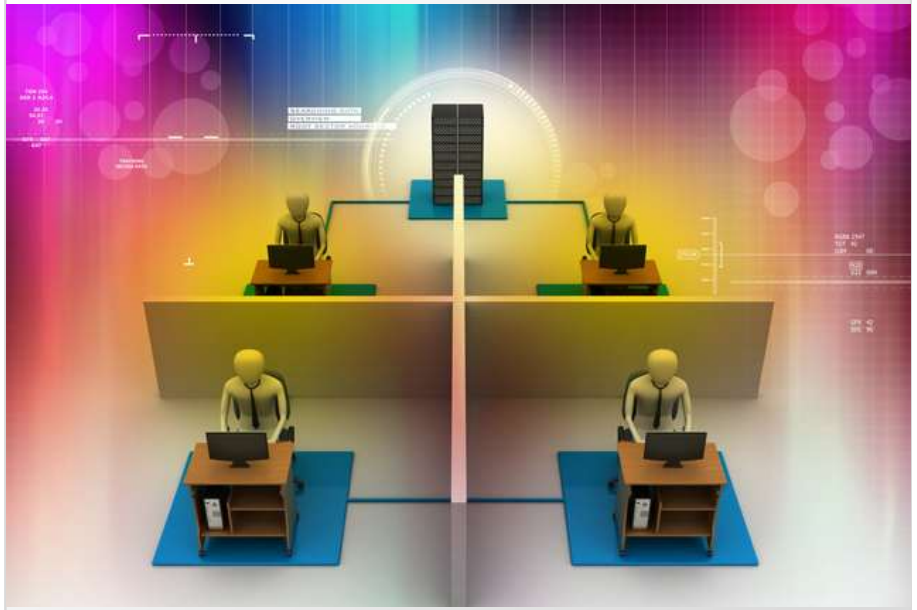
Cellsドライブのデータは、日本マイクロソフトの専用サーバーにより、常に別の場所にバックアップがとられています。
安心してCellsドライブが利用できます。





不正なアクセスを防ぐために、Cellsドライブは2つの認証を必要としています。

台帳システムの認証

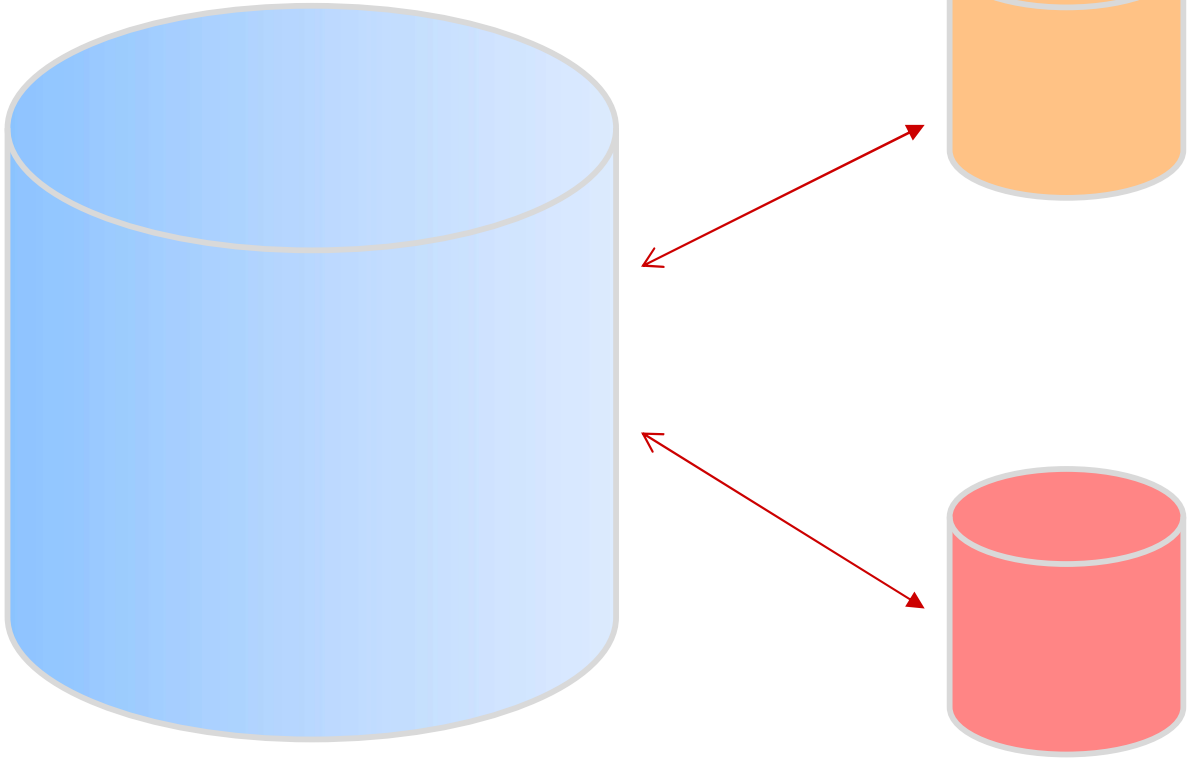


個人の認証



マイナンバーと個人情報は別の場所で保管。
分散管理がリスク回避につながります。

Cellsドライブ



マイナンバー



個人情報データ



日本マイクロソフトのクラウドサーバーについて

マイクロソフトは、世界的に見て最大規模のオンライン サービスをいくつか運用してきた、数十年に及ぶ経験を利用して、堅牢なセキュリティテクノロジとプラクティスを作成しています。また、ISO 27001、HIPAA、FedRAMP、SOC 1、SOC 2 などの、幅広い国際的および業界固有のコンプライアンス基準に適合しています。また、オーストラリアの IRAP、英国の G-Cloud、シンガポールの MTCS などの国ごとの基準も満たしています。そしてMicrosoft は、クラウド サービス プロバイダーの個人情報の取り扱いについて規定した、クラウド プライバシーに関する国際実施基準である ISO/IEC 27018 も世界で初めて採用しています。



情報元：Microsoft

参考URL：https://azure.microsoft.com/ja-jp/support/trust-center/

【Cellsドライブ提供元】株式会社セルズにおける情報セキュリティへの取り組み

ISO27001 および ISO27017認証取得





Cellsドライブは、株式会社セルズが提供するクラウドサービスです。同社は、「人事労務とＩＴを融合したサービスで社会に貢献」という経営理念に基づき、お客様に信頼性・安全性のより高いソフトウェアおよびクラウドサービスをご提供するために、ISO27001【※1】 及び ISO27017【※2】の認証を取得しています。

これらの規格は、情報セキュリティ管理における国際標準規格です。

【※1】：ISO27001
情報セキュリティマネジメントシステム(ISMS)に関する国際規格です。
情報の機密性・完全性・可用性の3つをバランスよくマネジメントし、情報を有効活用するための組織の枠組みを示しています。

【※2】：ISO27017
クラウドサービスに関する情報セキュリティ管理策のガイドライン規格です。

株式会社セルズでは、情報セキュリティ全般に関するマネジメントシステム規格であるISO27001の取り組みをISO27017で強化することで、クラウドサービスにも対応した情報セキュリティ管理体制を構築しています。

※ ISO27001および ISO27017は、株式会社セルズ本社にて認証取得

株式会社セルズ オフィシャルサイト「情報セキュリティへの取り組み」URL：https://www.cells.co.jp/isms